

改 みやざきブランド「強み」向上支援事業

農業流通ブランド課 39,725千円

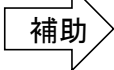
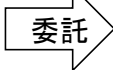
【財源：国庫、産業廃棄物税基金、大規模災害対策基金、一般財源】

事業の目的

食の安全・安心の確保や環境配慮等の「産地の強み」の向上を図るとともに、保健機能食品等の「商品の強み」の向上を図る。

事業の概要

(1) 事業の仕組み

①②県  みやざきブランド推進本部、団体等 ①②県  大学等 ①県

(2) 事業内容

① 「産地の強み」向上支援事業（補助率 定額、1/2以内、1/3以内）

- ア 国際水準GAPの推進
- イ 産地の強みを引き出す地域活動の支援

② 「商品の強み」向上支援事業

- ア 商品の価値を高める開発の支援（補助率 定額）
- イ 商品の価値の基盤となる研究の実施



GAP推進



保健機能食品

(3) 成果指標

| | | | | | |
|-----------------|----------|--------|---|------|--------|
| 保健機能食品数 | 現状（令和3年） | 8商品 | → | 令和7年 | 12商品 |
| GAP認証取得経営体（延べ数） | 現状（令和3年） | 335経営体 | → | 令和7年 | 400経営体 |

事業の期間

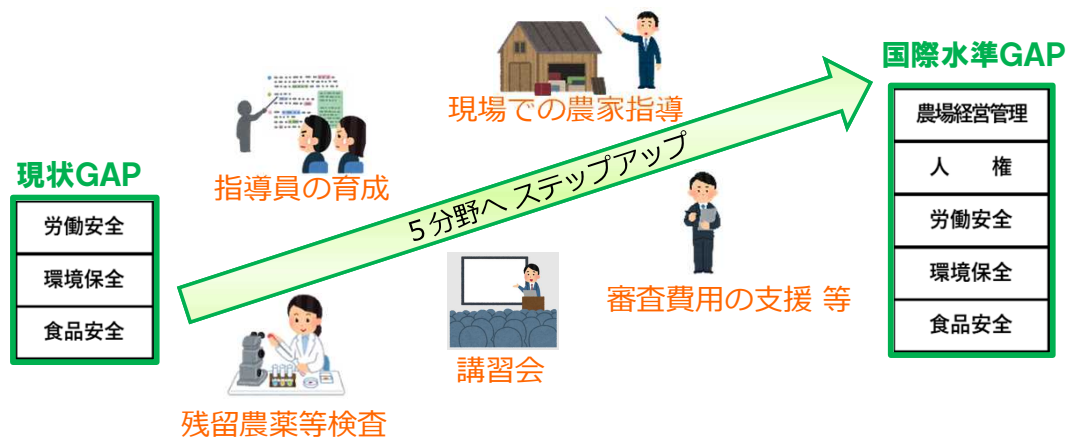
令和5年度～令和7年度

【別紙】 改 みやざきブランド「強み」向上支援事業

① 「産地の強み」 向上支援事業

ア 国際水準GAPの推進

- ・ 国際水準GAPの実践に向けた産地の育成
- ・ 企業の調達基準に対応したGAP認証産地の支援



イ 産地の強みを引き出す地域活動の支援

- ・ 地域の実状に応じた環境配慮等の取組やPR活動等の支援



※GAP (Good Agricultural Practice) : 農産物を作る際に、適正な手順や物の管理を行い、リスクの削減や生産管理の向上を図り、食品安全、環境保全等の適正化につなげる取組。

② 「商品の強み」 向上支援事業

ア 商品の価値を高める開発の支援

- ・ 簡便化等マーケットが求める商品開発への支援や保健機能食品のシリーズ化



美味しく食べる
簡単便利な保存食の開発
機能性成分分析 等

イ 商品の価値の基盤となる研究の実施

- ・ 保健機能食品のシリーズ化を支える研究



県産ブランド品目における
機能性探索
科学的根拠資料の作成 等